

# 鹿児島県感染症情報

## 2011年 第30週報 (7月25日~7月31日)

発行：鹿児島県環境保健センター

《感染症のホームページアドレス <http://www.pref.kagoshima.jp/kenko-fukushi/kenko-iryu/kansen/index.html>》

手足口病の報告数は、第26週(484人)をピークに今週(238人)は約半分に減少していますが、まだしばらくは動向に注意しながら予防対策に努めましょう。

### ★ 手足口病の発生動向と予防対策

今週の手足口病の報告数は、前週(334人)より96人少ない238人(定点当たり報告数4.33)でした。流行発生警報値以上で増加傾向の認められる保健所は、指宿(7.50)のみでした。

手足口病(hand, foot and mouth disease:HFMD)は、口腔粘膜および手や足などに現れる水疱性の発疹を主症状とした急性ウイルス性感染症であり、乳幼児を中心に主に夏季(流行のピークは7月の中旬から下旬となり、8月に入ると減少していくという経過をたどる)に流行する疾患です。感染経路としては、経口・飛沫・接触感染があり、保育園や幼稚園など乳幼児の集団生活施設における感染予防としては、咳エチケットの推進や手洗いの励行と排泄物の適正な処理が基本となります。潜伏期は3~4日位、主な症状が消失した後も3~4週間は糞便中にウイルスが排泄されることがありますので、日頃からのしっかりと手洗いが重要となります。

夏季の感染性胃腸炎は、細菌性によるものが中心です。食中毒の一般的な予防方法を励行し、家庭内、集団施設内での二次感染の防止策に努めてください。

### ★ 感染性胃腸炎の発生動向と予防対策

今週の感染性胃腸炎の報告数は、前週(168人)より14人多い182人(定点当たり報告数3.31)でした。感染性胃腸炎の疫学パターンは、過去のデータから、例年初冬から増加し始め12月頃、主にノロウイルス流行によるピークがあり、春にもう一つ、主にロタウイルス流行によるなだらかな山ができて、その後初夏まで徐々に減少していくという流行パターンをとります。夏季の報告は少ないものの、その起因病原体は、病原性大腸菌、サルモネラなど細菌性のものが主流となります。感染は、地域での散发例の他に、感染患者からの糞口(経口)感染や汚染された水、食品からの媒介感染による流行性の発生例があります。

予防対策としては、手洗いの励行(外出後、トイレに行った後、調理や食事の前、おう吐物、ふん便を処理した後)、食中毒の一般的な予防法の実施(食品の保存温度管理、特に生肉の加熱徹底…中心部温度75℃、1分以上の加熱)、施設等では、二次感染による集団発生防止策を考慮した排泄物や汚染した衣類などを処理する際の徹底した消毒に努めてください。

### ☆一~五類感染症(全数報告疾病)の発生状況

一類感染症	発生報告なし
二類感染症	結核6例(肺結核:3例, 無症状病原体保有者:3例) 追加 27週:結核1例, 29週:結核1例
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症1例【血清型/毒素型:O157/VT1VT2(1例)】
四類感染症	レジオネラ症1例
五類感染症	梅毒1例, 麻疹1例

### ☆定点報告疾病の発生状況

・第30週の定点把握対象疾患の総報告数は958人で、前週より205人少なかった(詳細については後述)。

・**流行発生警報**の基準値(開始基準値及び終息基準値)以上の保健所

【手足口病(開始5.0, 終息2.0)】:川薩(9.00), 指宿(7.50), 志布志(6.67), 鹿児島市(6.08), 出水(5.67), 鹿屋(5.40), 始良(4.14)

【流行性耳下腺炎(開始6.0, 終息2.0)】:川薩(10.50), 指宿(5.50), 西之表(5.00), 鹿児島市(3.62)

【ヘルパンギーナ(開始6.0, 終息2.0)】:西之表(20.00), 指宿(11.50), 始良(4.57), 鹿屋(2.40), 鹿児島市(2.08)

【伝染性紅斑(開始2.0, 終息1.0)】:出水(4.33)

・**流行発生注意報**の基準値以上の保健所

【流行性耳下腺炎(基準値3.0)】:始良(3.57)

※ (数値) は定点当たり報告数  
※ アンダーラインは今週基準値以上の保健所

☆定点報告疾病（定点当たり報告数の上位3疾病の発生状況）

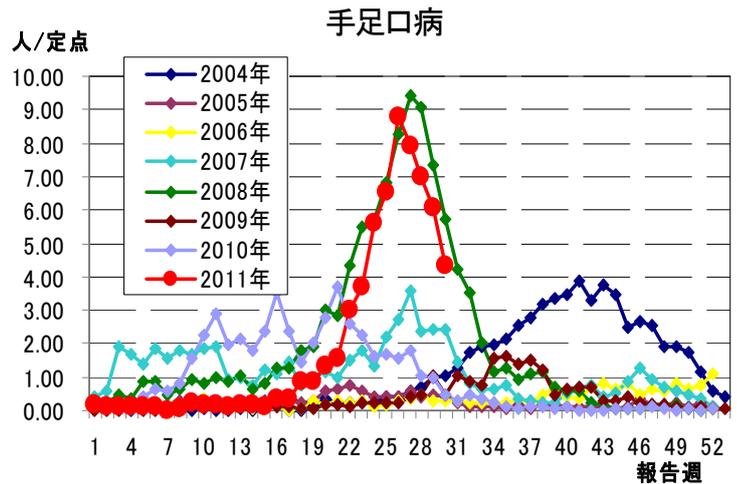
(1) 手足口病

第30週の手足口病の報告数は238人で、前週より96人少なく、定点当たりの報告数は4.33であった。

年齢別では、1歳(87人)、2歳(43人)、6ヶ月～11ヶ月(32人)の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、川薩保健所(9.00)、指宿保健所(7.50)、志布志保健所(6.67)の順に多い。

川薩保健所が11週連続、鹿児島市保健所(6.08)が9週連続、始良保健所(4.14)が6週連続、鹿屋保健所(5.40)が5週連続、志布志保健所が4週連続、出水保健所(5.67)が3週連続、指宿保健所が今週から流行発生警報値以上である。



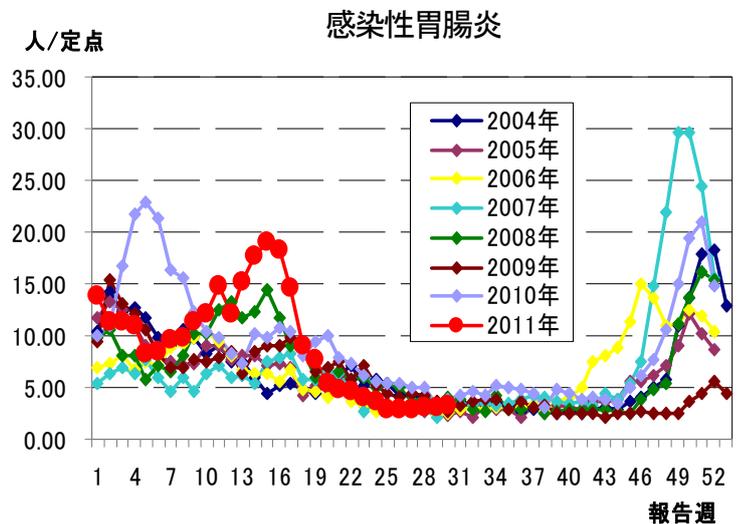
(2) 感染性胃腸炎

第30週の感染性胃腸炎の報告数は182人で、前週より14人多く、定点当たりの報告数は3.31であった。

年齢別では、1歳(27人)、20歳以上(23人)、10～14歳(22人)の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、始良保健所(6.86)、川薩保健所(6.50)、鹿屋保健所(6.00)の順に多い。

流行発生警報値以上の保健所は、11週連続でなかった。



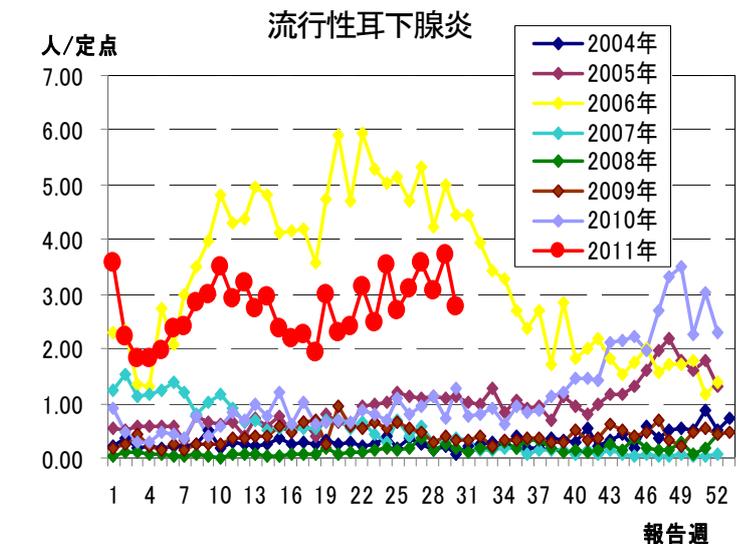
(3) 流行性耳下腺炎

第30週の流行性耳下腺炎の報告数は152人で、前週より52人少なく、定点当たりの報告数は2.76であった。

年齢別では、4歳(37人)、5歳(25人)、2歳(23人)の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、川薩保健所(10.50)、指宿保健所(5.50)、西之表保健所(5.00)の順に多い。

鹿児島市保健所(3.62)が35週連続、川薩保健所が21週連続、西之表保健所が11週連続、指宿保健所が6週連続で流行発生警報値以上である。また、始良保健所(3.57)が7週連続で流行発生注意報値以上である。



☆鹿児島県感染症発生動向調査企画委員会の提言における県内の小児細菌性髄膜炎の把握状況

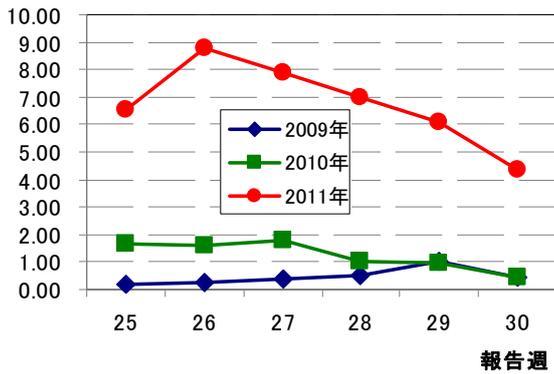
患者報告数(29週) : 1例(1歳未満)

《2011年累計報告数 6例》【鹿児島県小児科医MLによる】

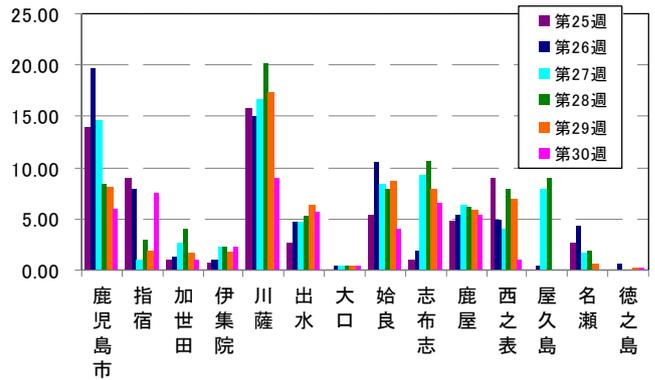
☆上位3疾病の5週間前からの定点あたり報告数及び保健所別動向

(1) 手足口病 (流行発生警報は開始基準値 5.0 以上)

5週間からの推移 (人/定点)

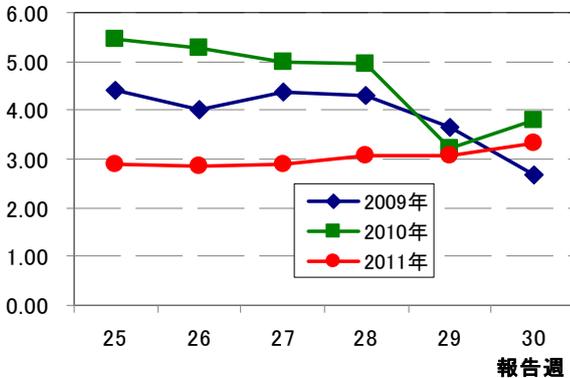


保健所別動向 (人/定点)

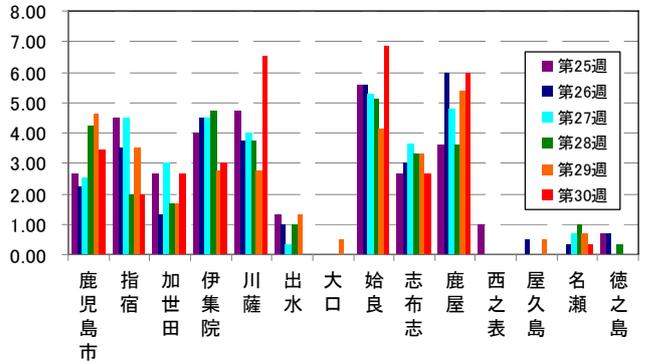


(2) 感染性胃腸炎 (流行発生警報は開始基準値 20.0 以上)

5週間からの推移 (人/定点)

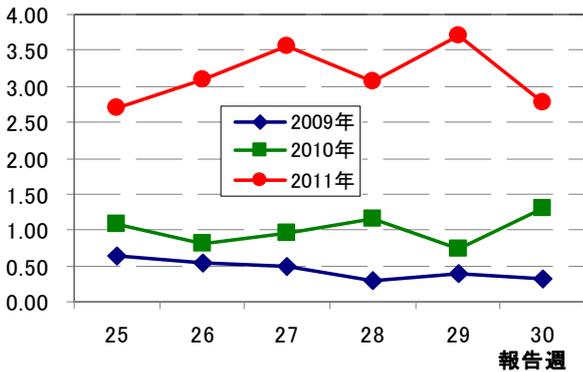


保健所別動向 (人/定点)

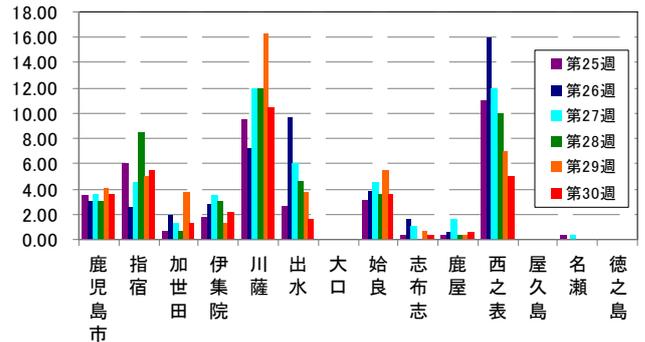


(3) 流行性耳下腺炎 (流行発生警報は開始基準値 6.0 以上)

5週間からの推移 (人/定点)

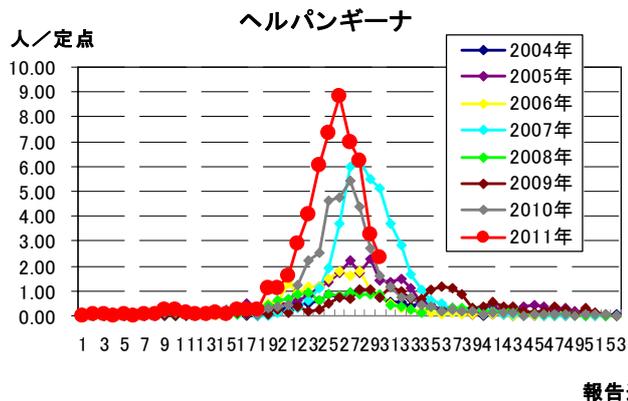


保健所別動向 (人/定点)

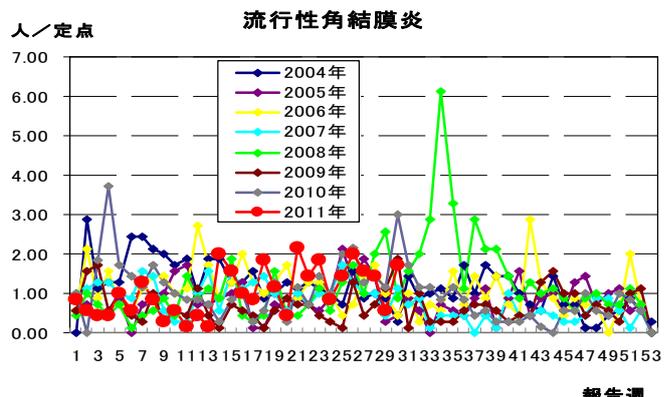


☆注目される感染症の発生状況

★ヘルパンギーナの発生状況 (鹿児島県)



★流行性角結膜炎の発生状況 (鹿児島県)



☆定点報告疾病の発生状況

2011年	(報告週)	第30週
-------	-------	------

定点種別	定点報告疾病	報告数	定点当り	累積報告数 (2011年)
インフルエンザ定点 (内科・小児科定点)	○ インフルエンザ	13	0.14	25,736
小児科定点	RSウイルス感染症	35	0.64	762
	咽頭結膜熱	22	0.40	1,252
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	52	0.95	3,592
	○ 感染性胃腸炎	182	3.31	15,158
	水痘	44	0.80	4,183
	手足口病	238	4.33	3,299
	○ 伝染性紅斑	37	0.67	1,008
	○ 突発性発しん	36	0.65	923
	○ 百日咳	1	0.02	27
	ヘルパンギーナ	129	2.35	2,952
	流行性耳下腺炎	152	2.76	4,493
	眼科定点	急性出血性結膜炎	-	-
○ 流行性角結膜炎		12	1.71	220
基幹定点	細菌性髄膜炎	-	-	2
	無菌性髄膜炎	-	-	3
	○ マイコプラズマ肺炎	5	0.42	108
	クラミジア肺炎	-	-	1
報告数合計		958		63,719

☆5週間前からの疾病別報告数・定点当たり報告数

		5週前 (2011年25週)	4週前 (2011年26週)	3週前 (2011年27週)	2週前 (2011年28週)	1週前 (2011年29週)	今週 (2011年30週)
インフルエンザ	報告数	125	55	35	41	12	13
	定点当り	1.34	0.59	0.38	0.44	0.13	0.14
RSウイルス感染症	報告数	10	8	14	29	40	35
	定点当り	0.18	0.15	0.25	0.53	0.73	0.64
咽頭結膜熱	報告数	44	45	33	48	32	22
	定点当り	0.80	0.82	0.60	0.87	0.58	0.40
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	137	116	94	81	67	52
	定点当り	2.49	2.11	1.71	1.47	1.22	0.95
感染性胃腸炎	報告数	159	158	160	169	168	182
	定点当り	2.89	2.87	2.91	3.07	3.05	3.31
水痘	報告数	95	118	83	86	68	44
	定点当り	1.73	2.15	1.51	1.56	1.24	0.80
手足口病	報告数	360	484	435	385	334	238
	定点当り	6.55	8.80	7.91	7.00	6.07	4.33
伝染性紅斑	報告数	37	23	46	36	23	37
	定点当り	0.67	0.42	0.84	0.65	0.42	0.67
突発性発しん	報告数	40	40	44	29	28	36
	定点当り	0.73	0.73	0.80	0.53	0.51	0.65
百日咳	報告数	-	1	-	-	-	1
	定点当り	-	0.02	-	-	-	0.02
ヘルパンギーナ	報告数	404	485	383	342	181	129
	定点当り	7.35	8.82	6.96	6.22	3.29	2.35
流行性耳下腺炎	報告数	149	170	196	169	204	152
	定点当り	2.71	3.09	3.56	3.07	3.71	2.76
急性出血性結膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数	10	14	11	10	4	12
	定点当り	1.43	2.00	1.57	1.43	0.57	1.71
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	報告数	-	-	-	2	-	-
	定点当り	-	-	-	0.17	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	6	4	3	11	2	5
	定点当り	0.50	0.33	0.25	0.92	0.17	0.42
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-

疾病別保健所別患者報告数及び定点当たり報告数(男女合計)

2011年30週(07月25日～07月31日)

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	13	0.14	35	0.64	22	0.40	52	0.95	182	3.31	44	0.80	238	4.33	37	0.67	36	0.65
鹿児島市	2	0.09	17	1.31	5	0.38	21	1.62	45	3.46	15	1.15	79	6.08	5	0.38	14	1.08
指宿	-	-	2	1.00	-	-	1	0.50	4	2.00	3	1.50	15	7.50	2	1.00	2	1.00
加世田	4	0.67	-	-	1	0.33	-	-	8	2.67	1	0.33	3	1.00	-	-	1	0.33
伊集院	-	-	12	3.00	-	-	4	1.00	12	3.00	3	0.75	9	2.25	-	-	-	-
川薩	-	-	-	-	6	1.50	13	3.25	26	6.50	3	0.75	36	9.00	1	0.25	2	0.50
出水	-	-	-	-	4	1.33	1	0.33	-	-	2	0.67	17	5.67	13	4.33	-	-
大口	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.50	1	0.50	-	-	-	-
始良	-	-	4	0.57	3	0.43	2	0.29	48	6.86	5	0.71	29	4.14	2	0.29	11	1.57
志布志	-	-	-	-	1	0.33	1	0.33	8	2.67	8	2.67	20	6.67	5	1.67	-	-
鹿屋	-	-	-	-	2	0.40	7	1.40	30	6.00	2	0.40	27	5.40	7	1.40	4	0.80
西之表	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1.00	1	1.00	-	-	-	-
屋久島	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
名瀬	6	1.20	-	-	-	-	2	0.67	1	0.33	-	-	-	-	-	-	2	0.67
徳之島	1	0.20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.33	2	0.67	-	-

	百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎(真菌性を含む)		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎(オウム病は除く)	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	1	0.02	129	2.35	152	2.76	0	0.00	12	1.71	0	0.00	0	0.00	5	0.42	0	0.00
鹿児島市	1	0.08	27	2.08	47	3.62	-	-	9	2.25	-	-	-	-	-	-	-	-
指宿	-	-	23	11.50	11	5.50	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-
加世田	-	-	2	0.67	4	1.33	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-
伊集院	-	-	-	-	9	2.25	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-
川薩	-	-	2	0.50	42	10.50	-	-	1	1.00	-	-	-	-	2	2.00	-	-
出水	-	-	4	1.33	5	1.67	...	...	...	...	-	-	-	-	1	1.00	-	-
大口	-	-	4	2.00	-	-	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-
始良	-	-	32	4.57	25	3.57	-	-	1	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-
志布志	-	-	3	1.00	1	0.33	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿屋	-	-	12	2.40	3	0.60	-	-	1	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-
西之表	-	-	20	20.00	5	5.00	...	...	...	...	-	-	-	-	2	2.00	-	-
屋久島	-	-	-	-	-	-	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
名瀬	-	-	-	-	-	-	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-
徳之島	-	-	-	-	-	-	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...

年齢階級別疾病別患者報告数及び定点当たり報告数（男女合計）

2011年30週(07月25日～07月31日)

(インフルエンザ定点報告疾病)	合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳～
インフルエンザ 報告数	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	7	-	1	-	1	-	-	-
インフルエンザ 定点当り	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.01	-	0.03	0.08	-	0.01	-	0.01	-	-	-
(小児科定点報告疾病)	合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20歳～						
RSウイルス感染症 報告数	35	6	5	12	5	4	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
RSウイルス感染症 定点当り	0.64	0.11	0.09	0.22	0.09	0.07	0.04	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱 報告数	22	1	-	4	2	5	3	3	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱 定点当り	0.40	0.02	-	0.07	0.04	0.09	0.05	0.05	0.04	0.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 報告数	52	-	1	6	3	9	9	9	3	4	3	-	2	1	2	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 定点当り	0.95	-	0.02	0.11	0.05	0.16	0.16	0.16	0.05	0.07	0.05	-	0.04	0.02	0.04	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 報告数	182	7	14	27	15	14	7	11	13	8	7	6	22	8	23	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 定点当り	3.31	0.13	0.25	0.49	0.27	0.25	0.13	0.20	0.24	0.15	0.13	0.11	0.40	0.15	0.42	-	-	-	-	-	-
水痘 報告数	44	3	2	16	4	7	4	6	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
水痘 定点当り	0.80	0.05	0.04	0.29	0.07	0.13	0.07	0.11	-	0.02	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病 報告数	238	2	32	87	43	30	14	8	6	4	2	1	4	1	4	-	-	-	-	-	-
手足口病 定点当り	4.33	0.04	0.58	1.58	0.78	0.55	0.25	0.15	0.11	0.07	0.04	0.02	0.07	0.02	0.07	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑 報告数	37	-	1	1	2	6	1	7	5	4	2	3	3	-	2	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑 定点当り	0.67	-	0.02	0.02	0.04	0.11	0.02	0.13	0.09	0.07	0.04	0.05	0.05	-	0.04	-	-	-	-	-	-
突発性発しん 報告数	36	1	13	20	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん 定点当り	0.65	0.02	0.24	0.36	0.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳 報告数	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳 定点当り	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ 報告数	129	4	23	36	27	14	8	3	3	5	2	3	-	-	1	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ 定点当り	2.35	0.07	0.42	0.65	0.49	0.25	0.15	0.05	0.05	0.09	0.04	0.05	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎 報告数	152	-	-	8	23	13	37	25	15	13	9	-	6	-	3	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎 定点当り	2.76	-	-	0.15	0.42	0.24	0.67	0.45	0.27	0.24	0.16	-	0.11	-	0.05	-	-	-	-	-	-
(眼科定点報告疾病)	合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70歳～	
急性出血性結膜炎 報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎 定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎 報告数	12	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	4	3	1	1	-	-
流行性角結膜炎 定点当り	1.71	-	-	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	0.14	-	0.14	0.57	0.43	0.14	0.14	-	-
(基幹定点報告疾病)	合計	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳～				
細菌性髄膜炎(真菌性を含む) 報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
細菌性髄膜炎(真菌性を含む) 定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎 報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎 定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎 報告数	5	-	2	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎 定点当り	0.42	-	0.17	0.08	0.17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(オウム病は除く) 報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(オウム病は除く) 定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-